

①虎^ニ之力^ハ於^レ人^ニ不^ニ唯^ニ倍^ニ也[。]。虎^{アルモ}利^ニ其^ノ爪^ニ牙^ニ、
 而^レ人^ニ無^レ之[。]。又^{スルアレバ}倍^ニ其^ノ力^ニ焉[、]則^チ①人^ニ食^ニ於^レ虎^ニ
 也[、]無^{キナリ}怪^{シム}矣[。]然^{レドモ}虎^ノ之^ノ食^{ラフハ}人^ヲ、不^{ルモ}恒^{ツネニハ}見^ニ、而^レ虎^ノ之^ノ
 皮[、]人^ニ常^ニ寢^{スルハ}處^ニ之[、]何^ゾ哉^ヤ。虎^ノ用^{ヒテ}力^ヲ、人^ノ用^{ヒテ}智^ヲ、
 虎^ノ自^ラ用^{ヒテ}其^ノ爪^ヲ牙^ヲ、人^ノ用^{フレバナリ}物^ヲ。故^ニ力^ノ之^ノ用^ハ一^{ニシテ}、而^レ
 智^ノ之^ノ用^ハ百^{ナリ}、爪^ノ牙^ノ之^ノ用^ハ各^ハ一^{ニシテ}、而^レ物^ノ之^ノ用^ハ百^{ナリ}。
 以^テ一^ヲ敵^{スレバ}百^ニ、雖^{ドモ}猛^{ナリト}②不^ニ必^ニ勝^ニ。故^ニ人^ノ之^ノ為^ル虎^ニ食^{ラハ}
 者^ハ、③有^ニ智^ヲ與^レ物^ヲ而^レ不^レ能^レ用^レ者^也。是^ハ故^ニ天^ノ下^ノ
 之^ノ用^{ヒテ}力^ヲ而^レ不^レ用^レ智^ヲ、与^ニ自^ラ用^{ヒテ}而^レ不^レ用^レ人^ノ者^ハ、
 ④皆^ニ虎^ノ之^ノ類^也。其^ノ為^ル人^ニ獲^ヘ而^レ寢^{スル}處^ニ其^ノ皮^ヲ
 也、⑤何^レ足^レ怪^レ哉[。]

（『郁離子』）

問一 傍線部①、②について、それぞれを口語訳せよ。

問二 傍線部①、②を、それぞれ書き下し文に改めよ。

問三 全文を二つの段落に分けて、

① 後段のはじめ二字を示せ。

② 前段、後段それぞれの要旨を簡明に示せ。

問四 傍線部③の「虎」は一つのたとえになっているが、何をたとえているのか、わかりやすく説明せよ。

問五 傍線部④のように判断される理由をわかりやすく記せ。